

# 平成21年3月期第2四半期 決算説明資料

平成20年11月



## 【 目 次 】

### 平成20年度中間決算の概況

1. 損益状況	単・連	・・・・・・・・・・	1
2. 業務純益	単	・・・・・・・・・・	3
3. 利鞘	単	・・・・・・・・・・	3
4. 有価証券関係損益	単	・・・・・・・・・・	3
5. 自己資本比率	単・連	・・・・・・・・・・	4
6. ROE	単	・・・・・・・・・・	4

### 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	・・・・・・・・・・	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	・・・・・・・・・・	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	・・・・・・・・・・	6
4. 金融再生法開示債権	単・連	・・・・・・・・・・	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	・・・・・・・・・・	7
6. 不良債権関連	単・連	・・・・・・・・・・	9
7. 業種別貸出状況等	単	・・・・・・・・・・	12
業種別貸出金	単	・・・・・・・・・・	12
業種別リスク管理債権	単	・・・・・・・・・・	12
業種別金融再生法開示債権	単	・・・・・・・・・・	13
消費者ローン残高	単	・・・・・・・・・・	13
中小企業等貸出金残高	単	・・・・・・・・・・	13
8. 国別貸出状況等	単	・・・・・・・・・・	14
特定海外債権残高	単	・・・・・・・・・・	14
アジア向け貸出金	単	・・・・・・・・・・	14
中南米主要諸国向け貸出金	単	・・・・・・・・・・	14
ロシア向け貸出金	単	・・・・・・・・・・	14
9. 預金、貸出金の残高	単	・・・・・・・・・・	14
預金残高	単	・・・・・・・・・・	14
貸出金残高	単	・・・・・・・・・・	14
10. 預り資産残高	単	・・・・・・・・・・	15

その他資料	・・・・・・・・・・	16
-------	------------	----

平成20年度中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
業務粗利益	26,290	686	26,977
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(26,617)	( 624)	(27,241)
国内業務粗利益	26,380	372	26,752
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(26,450)	( 615)	(27,065)
資金利益	23,166	191	23,357
役務取引等利益	3,218	453	3,671
その他業務利益	5	272	277
(うち国債等債券損益)	( 70)	(242)	( 313)
国際業務粗利益	89	314	224
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(166)	( 9)	(175)
資金利益	156	139	16
役務取引等利益	18	0	18
その他業務利益	264	454	189
(うち国債等債券損益)	( 256)	( 304)	(48)
経費(除く臨時処理分)	18,629	755	17,873
人件費	9,463	372	9,091
物件費	8,165	346	7,819
税金	1,000	37	963
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,660	( 15.8%)	9,103
除く国債等債券損益(5勘定戻)	7,987	1,380	9,367
一般貸倒引当金繰入	997	7,963	6,965
業務純益	8,658	(305.1%)	2,137
うち国債等債券損益(5勘定戻)	326	62	264
臨時損益	3,607	6,348	2,741
不良債権処理費用	2,633	1,868	4,501
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入	2,501	2,000	4,501
バルクセール売却損	54	54	—
偶発損失引当金繰入	77	77	—
(貸倒償却引当費用 + )	1,635	9,832	11,467
株式等関係損益	887	7,777	6,890
株式等売却益	221	7,041	7,263
株式等売却損	91	4	86
株式等償却	1,017	731	286
その他臨時損益	86	439	352
経常利益	5,051	172	4,878
特別損益	210	476	687
うち固定資産処分損益	210	165	45
固定資産処分益	15	12	2
固定資産処分損	225	178	47
うち過年度役員退職慰労引当金繰入	—	644	644
税引前中間純利益	4,840	648	4,191
法人税、住民税及び事業税	1,381	3,941	5,322
法人税等調整額	780	4,197	3,416
中間純利益	2,678	392	2,286

【連結】

中間連結損益計算書ベース

(単位:百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
連結粗利益	27,681	804	28,486
資金利益	23,306	76	23,383
役務取引等利益	3,617	439	4,056
その他業務利益	757	287	1,045
営業経費	19,431	1,365	18,066
一般貸倒引当金繰入	995	7,992	6,996
不良債権処理費用	2,890	1,729	4,620
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入	2,758	1,862	4,620
バルクセール売却損	54	54	—
偶発損失引当金繰入	77	77	—
(貸倒償却引当費用 + )	1,894	9,722	11,617
経常利益	5,465	29	5,494
特別損益	210	502	713
うち過年度役員退職慰労引当金繰入	—	673	673
税金等調整前中間純利益	5,254	472	4,781
法人税、住民税及び事業税	1,582	4,014	5,596
法人税等調整額	771	4,170	3,399
少数株主利益	110	40	150
中間純利益	2,791	357	2,433

(注)連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託運用見合費用) +

(役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

連結業務純益	9,092	6,389	2,703
--------	-------	-------	-------

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,660	1,442	9,103
職員一人当たり(千円)	3,139	1,093	4,232
(2) 業務純益	8,658	6,520	2,137
職員一人当たり(千円)	3,548	2,555	993

(注)職員数は、期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店分)

(単位:%)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.86	0.04	1.90
(イ) 貸出金利回	2.18	0.03	2.15
(ロ) 有価証券利回	1.21	0.22	1.43
(2) 資金調達原価 (B)	1.61	0.02	1.59
(イ) 預金等利回	0.26	0.04	0.22
(ロ) 外部負債利回	3.03	2.17	5.20
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.25	0.06	0.31

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、売渡手形、借入金の合算利回であります。

(国内業務部門)

(単位:%)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.82	0.02	1.84
(イ) 貸出金利回	2.18	0.03	2.15
(ロ) 有価証券利回	1.12	0.15	1.27
(2) 資金調達原価 (B)	1.56	0.06	1.50
(イ) 預金等利回	0.26	0.04	0.22
(ロ) 外部負債利回	0.39	0.10	0.29
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.26	0.08	0.34

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、売渡手形、借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	326	62	264
売却益	423	169	253
償還益	—	—	—
売却損	691	203	488
償還損	—	—	—
償却	58	28	30
株式等関係損益(3勘定戻)	887	7,777	6,890
売却益	221	7,041	7,263
売却損	91	4	86
償却	1,017	731	286

5.自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:億円)

速報値	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
	20年3月末比	19年9月末比			
(1)自己資本比率 (Tier 比率)	13.34% (12.06%)	0.17% ( 0.15%)	0.33% ( 0.28%)	13.51% (12.21%)	13.67% (12.34%)
(2)基本的項目 (Tier )	1,936	18	74	1,918	1,862
(3)補完的項目 (Tier ) うち自己資本に計上された土地再評価差額	206 105	2 -	6 1	204 105	200 106
(4)控除項目	1	-	-	1	1
(5)自己資本額 (2) + (3) - (4)	2,142	21	80	2,121	2,062
(6)リスク・アセット	16,049	349	963	15,700	15,086
自己資本に含まれる繰延税金資産 (Tier に対する割合)	118 (6.14%)	8 ( 0.47%)	31 ( 1.87%)	126 (6.61%)	149 (8.01%)

(注) リスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法によりそれぞれ算出しております。

(参考)

21年3月末 自己資本比率予想 13.5% (Tier 比率 12.2%)  
" リスクアセット計画 16,321億円

【連結】

(単位:億円)

速報値	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
	20年3月末比	19年9月末比			
(1)自己資本比率 (Tier 比率)	13.72% (12.46%)	0.15% ( 0.13%)	0.28% ( 0.23%)	13.87% (12.59%)	14.00% (12.69%)
(2)基本的項目 (Tier )	2,039	21	82	2,018	1,957
(3)補完的項目 (Tier ) うち自己資本に計上された土地再評価差額	208 105	2 -	6 1	206 105	202 106
(4)控除項目	1	-	-	1	1
(5)自己資本額 (2) + (3) - (4)	2,247	24	89	2,223	2,158
(6)リスク・アセット	16,367	340	949	16,027	15,418
自己資本に含まれる繰延税金資産 (Tier に対する割合)	130 (6.38%)	8 ( 0.45%)	30 ( 1.80%)	138 (6.83%)	160 (8.18%)

(注) リスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法によりそれぞれ算出しております。

(参考)

21年3月末 連結自己資本比率予想 13.9% (Tier 比率 12.6%)  
" リスクアセット計画 16,650億円

6.ROE【単体】

(単位:%)

	20年9月		20年3月期	19年9月	
	中間期	20年3月期比			19年9月中間期比
業務純益ベース	7.83	1.85	5.99	5.98	1.84
当期(中間)純利益ベース	2.42	1.39	0.46	3.81	1.96

## 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

\* 部分直接償却は実施しておりません。

\* 未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	5,886	3,904	4,046	1,982
延滞債権	25,237	790	2,943	26,027
3カ月以上延滞債権	211	192	211	19
貸出条件緩和債権	35,816	270	6,868	35,546
合計	67,152	3,577	8,182	63,575

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,045,099	1,990	77,045	2,047,089	1,968,054
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕

(単位:%)

破綻先債権	0.28	0.19	0.19	0.09	0.09
延滞債権	1.23	0.04	0.20	1.27	1.43
3カ月以上延滞債権	0.01	0.01	0.01	0.00	-
貸出条件緩和債権	1.75	0.02	0.28	1.73	1.47
合計	3.28	0.18	0.29	3.10	2.99

【連結】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	6,564	4,267	4,345	2,297
延滞債権	26,624	479	2,669	27,103
3カ月以上延滞債権	211	192	211	19
貸出条件緩和債権	35,816	270	6,868	35,546
合計	69,217	4,251	8,756	64,966

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,034,264	2,238	76,983	2,036,502	1,957,281
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕

(単位:%)

破綻先債権	0.32	0.21	0.21	0.11	0.11
延滞債権	1.30	0.03	0.19	1.33	1.49
3カ月以上延滞債権	0.01	0.00	0.01	0.00	-
貸出条件緩和債権	1.76	0.02	0.29	1.74	1.47
合計	3.40	0.21	0.32	3.19	3.08

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
貸倒引当金	29,199	1,081	2,311	31,510
一般貸倒引当金	16,571	998	3,163	19,734
個別貸倒引当金	12,627	2,078	852	11,775
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
貸倒引当金	31,873	1,695	1,713	33,586
一般貸倒引当金	17,145	776	2,957	20,102
個別貸倒引当金	14,728	2,472	1,244	13,484
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
引当率	43.48	0.74	9.95	53.43

(注)引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権額

【連結】

(単位:%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
引当率	46.04	0.41	9.51	55.55

(注)引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権額



#### 4. 金融再生法開示債権

\* 部分直接償却は実施していません。

【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,251	7,244	5,007	4,476
危険債権	18,985	4,111	23,096	25,717
要管理債権	36,028	463	35,565	28,948
合計(金融再生法開示債権)(A)	67,264	3,594	63,670	59,142
正常債権	2,013,485	6,712	2,020,197	1,944,884
総与信残高	2,080,750	3,118	2,083,868	2,004,027
総与信に占める金融再生法開示債権 /	3.23%	0.18%	3.05%	2.95%

【連結】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,811	7,241	5,570	4,616
危険債権	18,985	4,111	23,096	26,143
要管理債権	36,028	463	35,565	28,948
合計(金融再生法開示債権)(A)	67,824	3,592	64,232	59,708
正常債権	2,015,218	6,816	2,022,034	1,946,845
総与信残高	2,083,043	3,225	2,086,268	2,006,553
総与信に占める金融再生法開示債権 /	3.25%	0.18%	3.07%	2.97%

(注)連結子会社の債権は、営業貸付金を対象としております。

#### 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
保全額 (C)	53,772	3,032	50,740	49,806
貸倒引当金	20,262	2,126	18,136	19,042
担保保証等	33,510	907	32,603	30,763

(単位:%)

保全率 (C) / 上記4 (A)	79.94	0.25	4.27	79.69	84.21
-------------------	-------	------	------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
保全額 (C)	54,332	3,029	51,303	50,372
貸倒引当金	20,561	2,108	18,453	19,354
担保保証等	33,770	921	32,849	31,017

(単位:%)

保全率 (C) / 上記4 (A)	80.10	0.23	4.26	79.87	84.36
-------------------	-------	------	------	-------	-------

【参考】

個別貸倒引当金対象債権の状況【単体】 (単位:百万円)

平成20年9月末	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
貸出金等残高 (A)	18,985	6,350	5,900	31,236
担保等による保全額 (B)	11,932	4,182	2,490	18,605
回収が懸念される額 (C)=(A)-(B)	7,052	2,168	3,409	12,630
個別貸倒引当金 (D)	6,991	2,168	3,409	12,569
引当率 (D)/(C)	99.1%	100.0%	100.0%	99.5%

上記のほか、ゴルフ会員権に対する個別貸倒引当金 58百万円を計上しております。

債務者区分ごとの引当額と引当率について【単体】 (単位:億円)

自己査定区分	平成20年9月末		平成20年3月末		平成19年9月末	
	無担保部分の100%	55	無担保部分の100%	13	無担保部分の100%	11
破綻先・実質破綻先債権	無担保部分の99.12%	69	無担保部分の99.68%	91	無担保部分の98.64%	105
破綻懸念先債権	債権額の19.53%	90	債権額の20.12%	89	債権額の24.88%	91
要管理先債権 (注)	債権額の2.93%	60	債権額の3.56%	75	債権額の4.63%	97
その他の要注意先債権	債権額の0.105%	14	債権額の0.080%	11	債権額の0.066%	9
正常先						
合計		291		280		314

(注) 要管理先債権における大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権についてはキャッシュ・フロー見積法により、また、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが困難な債務者については債権の残存期間に対応する予想損失額を引当てることとしており、その引当額は 54億円であります。

自己査定結果について【単体】 (単位:億円)

	平成20年9月末		平成20年3月末		平成19年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	20,807	100.0%	20,838	100.0%	20,040	100.0%
非分類額	18,708	89.9%	18,743	89.9%	17,993	89.8%
分類額合計	2,099	10.1%	2,095	10.1%	2,046	10.2%
分類	2,098	10.1%	2,095	10.1%	2,045	10.2%
分類	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
分類	-	-	-	-	-	-

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

総与信残高・・・貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返、社債（当行保証付私募債）

非分類・・・・・・・・・・、分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

分類・・・・・・・・・・回収について通常の場合を超える危険を含むと認められる資産。

分類・・・・・・・・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

分類・・・・・・・・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

6.不良債権関連

不良債権残高【単体】

(単位:百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	破綻・ 実質破綻先	破綻懸念先	+	要注意先	~ 合計
19年9月末	4,476	25,717	30,194	245,996	276,190
20年3月末	5,007	23,096	28,104	255,710	283,815
20年9月末	12,251	18,985	31,236	252,826	284,063

	不良債権残高(金融再生法基準)	
	要管理債権	合計 ( + + )
19年9月末	28,948	59,142
20年3月末	35,565	63,670
20年9月末	36,028	67,264

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含めております。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額であります。

貸倒償却引当費用(不良債権処理損失)

【単体】

(単位:百万円)

	一般貸倒引当 金純繰入額	不良債権 処理費用(注)	貸倒償却引当費用 +
20年3月期	4,800	3,791	8,591
20年9月期	997	2,633	1,635
期初見込額	250	750	1,000
21年3月期予想	5,500	3,300	2,200

(注) 不良債権処理費用は、個別貸倒引当金純繰入額、債権売却損など臨時損益の合計額であります。

【連結】

(単位:百万円)

	一般貸倒引当 金純繰入額	不良債権 処理費用(注)	貸倒償却引当費用 +
20年3月期	4,815	4,115	8,930
20年9月期	995	2,890	1,894
期初見込額	300	900	1,200
21年3月期予想	5,400	3,700	1,700

(注) 不良債権処理費用は、個別貸倒引当金純繰入額、債権売却損など臨時損益の合計額であります。

最終処理と新規発生【単体】

上期比較(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	20年3月末	新規増加	債権区分間の 移動	オフバランス化	20年9月末
破産更生等債権	5,007	4,897	3,731	1,385	12,251
危険債権	23,096	1,262	3,731	1,643	18,985
合 計	28,104	6,159	—	3,028	31,236

(注) 1. 新規増加は、正常債権・要管理債権からの新規発生額。

2. 債権区分間の移動は、破産更生等債権と危険債権の間で移動があった債権額。

オフバランス化の内訳【単体】

(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	20年9月期の オフバランス実績	20年3月期のオフバランス実績	
			うち中間期
a 清算型処理	-	-	-
b 再建型処理	223	646	628
c 債権流動化	219	905	266
d 直接償却	-	-	-
e その他	2,584	7,734	5,446
合 計	3,028	9,286	6,341

(注) a 清算型処理 …… 清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て

b 再建型処理 …… 再建型倒産手続(会社更生・民事再生)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

c 債権流動化 …… 債権売却

d 直接償却 …… 債権償却

e その他 …… 回収・返済、業況改善による正常債権・要管理債権へのランクアップ等

連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援  
該当ありません。

## ○自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権 【単体】

(単位：億円)						(単位：億円)				(単位：億円)			
自己査定結果(債務者区別)						金融再生法開示債権				リスク管理債権			
対象：貸出金等と信関連債権 *償却・引当後						対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等と信関連債権				対象：貸出金			
区分	与信残高 20/3比	分類				区分 与信残高	担保・保証 による 保全額	引当額	(% 保全率)	区分	残高		
		非分類	分類	分類	分類								
破綻先	59	37	21	-	-	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	122	66	55	100.0	破綻先債権	58	
	39												
実質破綻先	63	33	29	-	-						延滞債権	252	
	33												
破綻懸念先	189	116	73	0		危険債権	189	119	69	99.6			
	41												
要 注 意 先	要管理先	462	29	432		要管理債権	360	149	76	62.7	3カ月以上 延滞債権	2	
	要管理先 以外の 要注意先	2,065	524	1,541		小計	672	335	202	79.9	貸出条件 緩和債権	358	
	47					正常債権	20,134				合計	671	
						総与信に占める金融 再生法開示債権の割合		3.23%		総貸出金に占める リスク管理債権 の割合		3.28%	
正常先 (地公体向け を含む)	17,966	17,966				合計	20,807						
	33												
合計	20,807	18,708	2,098	0	-								
	31												

## 【債務者区分の定義】

破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、深刻な経営難の状態にあり再建の見通しが無い状況にあると認められるなど実質的に経営破綻に陥っている先
破綻懸念先	現状、事業継続中であり、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる先
要注意先	業況が低調ないし不安定な先又は財務内容に問題がある先
うち要管理先	要注意先の中で、3カ月以上延滞している貸出金又は貸出条件緩和債権のある先
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも特段の問題がないと認められる先

償却・引当の方針、分類(非分類～分類)の定義は、8ページに記載しております。

7. 業種別貸出状況等

業種別貸出金[単体]

(単位:百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,045,099	1,990	77,045	2,047,089	1,968,054
製造業	165,637	77	2,702	165,560	162,935
農業	28,158	1,631	6,055	26,527	22,103
林業	1,291	67	75	1,358	1,366
漁業	6,226	323	168	5,903	6,058
鉱業	3,136	162	330	3,298	3,466
建設業	66,935	8,711	2,135	75,646	69,070
電気・ガス・熱供給・水道業	23,455	3,248	3,457	20,207	19,998
情報通信業	16,470	63	1,566	16,407	14,904
運輸業	35,860	545	548	36,405	35,312
卸売・小売業	262,730	2,561	15,489	260,169	247,241
金融・保険業	45,232	623	19,043	45,855	64,275
不動産業	138,142	9,077	35,431	129,065	102,711
各種サービス業	373,102	1,324	8,212	371,778	381,314
地方公共団体	353,130	3,540	44,720	349,590	308,410
その他	525,594	13,727	3,297	539,321	528,891
政府向け	40,000	20,000	15,558	60,000	55,558

業種別リスク管理債権[単体]

(単位:百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	67,152	3,577	8,182	63,575	58,970
製造業	3,684	332	1,341	4,016	5,025
農業	170	143	73	27	243
林業	3	1	131	4	134
漁業	162	5	18	157	144
鉱業	12	3	5	15	17
建設業	8,463	1,657	3,355	6,806	5,108
電気・ガス・熱供給・水道業	73	2	25	75	48
情報通信業	80	31	16	49	96
運輸業	2,890	734	712	3,624	3,602
卸売・小売業	29,992	68	1,230	29,924	28,762
金融・保険業	3,128	155	2,025	3,283	1,103
不動産業	7,395	897	1,378	6,498	6,017
各種サービス業	8,949	1,876	2,275	7,073	6,674
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,147	132	158	2,015	1,989

業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比			19年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	67,264	3,594	8,122	63,670	59,142
製造業	3,686	334	1,355	4,020	5,041
農業	173	143	73	30	246
林業	3	1	131	4	134
漁業	162	5	18	157	144
鉱業	12	3	5	15	17
建設業	8,475	1,667	3,314	6,808	5,161
電気・ガス・熱供給・水道業	73	2	25	75	48
情報通信業	80	31	16	49	96
運輸業	2,895	734	714	3,629	3,609
卸売・小売業	30,042	68	1,217	29,974	28,825
金融・保険業	3,128	155	2,025	3,283	1,103
不動産業	7,395	897	1,378	6,498	6,017
各種サービス業	8,986	1,884	2,283	7,102	6,703
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,149	132	158	2,017	1,991

消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比			19年9月末比
消費者ローン残高	522,839	12,918	22,741	509,921	500,098
うち住宅ローン残高	483,328	12,729	24,374	470,599	458,954
うちその他のローン残高	39,511	189	1,633	39,322	41,144

中小企業等貸出金残高【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比			19年9月末比
中小企業等貸出金残高	1,346,146	14,476	43,238	1,331,670	1,302,908
中小企業等貸出金比率(残高)	65.82%	0.77%	0.38%	65.05%	66.20%

8. 国別貸出状況等【単体】

特定海外債権残高

特定海外債権は、20年9月末、20年3月末及び19年9月末とも該当ありません。

アジア向け貸出金

アジア向け貸出金は、20年9月末、20年3月末及び19年9月末とも該当ありません。

中南米主要諸国向け貸出金

(単位:百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
パナマ	1,499	48	999	1,547	500
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

ロシア向け貸出金

ロシア向け貸出金は、20年9月末、20年3月末及び19年9月末とも該当ありません。

9. 預金、貸出金の残高【単体】

預金残高

(単位:百万円)

	20年9月			20年3月期	19年9月
	中間期	20年3月期比	19年9月中間期比		
総預金(末残)	2,815,726	10,045	35,981	2,805,681	2,779,745
預金(末残)	2,744,062	9,637	49,385	2,753,699	2,694,677
譲渡性預金(末残)	71,664	19,682	13,403	51,982	85,067
総預金(平残)	2,887,116	72,163	79,905	2,814,953	2,807,211
預金(平残)	2,779,593	69,946	71,368	2,709,647	2,708,225
うち個人預金(流動性)	1,143,309	9,351	3,356	1,133,958	1,139,953
うち個人預金(定期性)	956,596	63,197	93,122	893,399	863,474
うち法人預金(流動性)	417,214	5,692	15,025	422,906	432,239
うち法人預金(定期性)	163,417	1,180	517	162,237	163,934
譲渡性預金(平残)	107,522	2,217	8,536	105,305	98,986

貸出金残高

(単位:百万円)

	20年9月			20年3月期	19年9月
	中間期	20年3月期比	19年9月中間期比		
貸出金(末残)	2,045,099	1,990	77,045	2,047,089	1,968,054
貸出金(平残)	2,027,305	41,593	67,676	1,985,712	1,959,629
地域向け貸出金(末残)	1,782,100	18,067	90,559	1,764,033	1,691,541
鹿児島県内一般向け	1,321,633	10,974	38,529	1,310,659	1,283,104
” 地公体等向け	354,177	3,487	44,496	350,690	309,681
宮崎県内一般向け	106,289	3,606	7,534	102,683	98,755

(注)1. 当行における地域の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しております。

2. 宮崎県内地公体等向け貸出は、20年9月末、20年3月末及び19年9月末ともありません。



10. 預り資産残高【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
公共債(国債・地方債)	257,557	20,175	8,623	237,382
うち個人	246,735	19,513	6,770	227,222
投資信託	79,603	6,824	22,687	86,427
うち個人	78,750	6,729	22,438	85,479
外貨預金	3,323	147	1,455	3,176
うち個人	2,618	105	1,109	2,513
個人年金保険(注)	64,149	7,996	8,337	56,153
合    計	404,634	21,495	4,272	383,139
うち個人	392,254	20,886	6,223	371,368

(注)個人年金保険は販売累計額を記載しております。

## その他資料

### 1. 役職員数及び拠点数【単体】

#### (1) 役職員数

(単位:人)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比			
役 員 数	20	—	—	20	20
従 業 員 数	2,545	338	275	2,207	2,270

#### (2) 拠点数

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比			
国 内 本 支 店	133	—	—	133	133
海 外 支 店	—	—	—	—	—
海 外 現 地 法 人	—	—	—	—	—

(注)20年9月末の国内本支店には、出張所(16)を含んでおります。

### 2. 有価証券の状況

#### 有価証券の減損処理の基準【単体・連結】

##### 時価のある有価証券

個々の銘柄の有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した場合は回復可能性の判定の対象とし、減損の要否を判断しております。

結果として、当中間会計期間末及び当中間連結会計期間末において有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した銘柄はすべて減損処理を行っております。

##### 時価のない有価証券

個々の銘柄の有価証券の実質価額が取得原価に比べて50%程度以上下落した場合は、すべて減損処理を行っております。

#### その他有価証券の評価差額(時価のあるもの)【単体】

(単位:百万円)

	20年9月末				20年3月末
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	20年3月末比	
				評価差額	
株 式	41,528	67,292	25,763	5,641	31,404
債 券	835,202	829,098	6,103	6,008	95
国 債	301,784	294,150	7,633	3,675	3,958
地 方 債	116,137	116,867	730	1,010	1,740
社 債	417,280	418,080	799	1,323	2,122
そ の 他	53,207	50,108	3,098	522	2,576
合 計	929,938	946,499	16,561	12,170	28,731

(注)当中間会計期間における時価のある有価証券の減損処理額は、株式1,017百万円、その他58百万円  
であります。

(参考)

減損処理額[連結]

(単位:百万円)

	下落率		合計
	30%以上 50%未満	50%以上	
株 式	908	163	1,072
うち時価のないもの	—	0	0
その他の証券	58	—	58
うち時価のないもの	—	—	—
合 計	967	163	1,131
うち時価のないもの	—	0	0

3. 業績等予想[単体]

(単位:億円)

	19年度 実 績	20年度 中間期実績	20年度 予 想
経 常 収 益	773	344	700
経 常 利 益	169	50	160
当 期 (中 間) 純 利 益	87	26	100
業 務 純 益	137	86	165
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	185	76	165
(除く国債等債券損益)	184	79	166